

災害への備えを体験（札幌地本） 【アルティウスリンク】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和8年8月29日（土）アルティウスリンク株式会社が開催した「防災対策フェスタ」において広報活動を行いました。

「防災対策フェスタ」は、「集まれ！未来の防災たんけん隊」をテーマに、家族みんなで見て、聞いて、体験する防災や災害時に役立つ情報を発信するイベントです。

広報活動においては、約300名の方々に来場いただき、札幌地本マスコットキャラクター「羊のモコ」によるお出迎えのほか、ブースを設置してグッズ等の配布をはじめ、制服等の試着、装備品等展示、防災体験、希望者への自衛隊の説明やパンフレット配布、イベント案内のアンケートを行うなど、自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

装備品等展示においては、個人携行救急品、非常用糧食、災害派遣活動パネルの展示し、来場者から、「自衛隊の防災用品には触れたことがないので自分事として考えて備えていこうと思います。」「自衛隊を見て、地域で助け合う大切さを感じました。」と感想をいただきました。

また、防災体験の中で心肺蘇生訓練人形とAEDトレーナーを使用した展示と実習を通じて、「はじめて心肺蘇生法をしました。押す強さを体験できてよかった。」「AEDからの音声のとおり実施すると人を助けられる。自信ができました。」と応急手当の大切さを体験していただきました。

札幌地本は、引き続きさまざまな催事に積極的に参加し、自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続していきます。



マスコットキャラクター大集合 左から（ざっくう、Qoo（クー）、くろっぴー、しろっぴー、モコ、ボンタ、さるっぶ）



